

【主題名】自分らしく生きる 内容項目 「A-(3) 向上心, 個性の伸長」

【教材名】ふるさとの絵を胸に (令和元年度長期研修員自作資料)

<あらすじ>家族の生活を支えるために, 就職を選んだタケシ。仕事を転々とするが, いつか自分が好きな絵を描く仕事がしたかった。自分の境遇にもどかしさを感じながら, 偶然再会した同級生に刺激され, 夢を叶える。

【ねらい】

- 内容項目の理解
向上心, 個性の伸長の中で, 個性の伸長という道徳的価値について指導する。
- 児童生徒の実態把握
他者との比較において劣等感を感じ, 自分自身のよさや個性を見いだすことができない。

本時のねらいを設定する

判断力 心情 実践意欲 態度

自己の優れている面の発見に努め, そのよさを伸ばしていこうとする道徳的心情を育てる。

【学習指導過程】

段階	学習活動 ○主な発問 (◎中心発問)	考え議論する道徳ポイント集
導入	1 教材の内容に興味・関心を持つ。 ・戦後の日本の時代背景を写真や動画で紹介する。 2 課題をつかむ。 「自分らしく生きる」ことについて考えよう。	導入の工夫
展開	3 教材の内容を把握し, 登場人物の気持ちについて話し合う。 ○タケシが, 高校進学をあきらめたとき, どのような気持ちだったのでしょうか。また, 母はどのような気持ちだったのでしょうか。 4 タケシの生き方について考える。 ○タケシは, マサヒコの話聞いて, どのような気持ちになったのでしょうか。 ◎ 苦しい環境でも, タケシが夢を叶えることができたのは, どのような思いがあったからなのでしょう。 ○「自分らしく生きる」とは, どのような生き方だと思いますか。	展開の工夫 多面的・多角的 自分との関わり
終末	5 自己の生き方についての考えを深める。 ○今日の授業で分かったこと, 感じたこと, これからの自分に生かしていきたいことを書きましょう。	終末の工夫

【板書計画】

自分らしく生きる

- ・何事もあきらめず, 自分を信じる。
- ・自分の得意なことを伸ばしていく。
- ・うまくいなくても, 環境や周りの人のせいにならない。

場面絵② 夢を叶える

- ・得意なことを仕事にしたい。
- ・母に恩返しをしたい。

マサヒコとの再会 電車の中

タケシの心に火を灯した

- ・夢を達成させるきっかけ。
- ・マサヒコのようにになりたい。

場面絵①

母：…申し訳ない
タケシ：…本当は高校に行きたい

- ・もし, 進学していれば。
- ・もやもやとした気持ち。

第〇回道徳

「自分らしく生きる」ことについて考えよう。

【評価】

自分らしく生きることについて, 自我関与中心の学習を通して, 主体的に考えようとしていたか。